

ユネスコとの協力事業「サヘル地域における古文書の保存と公開」に係る式典

2023年10月12日（木）、日本とユネスコとの協力事業「サヘル地域における古文書の保存と公開」の一環として、古文書の歴史的、社会的、文化的、科学的、経済的価値に関する情報・啓発キャンペーンの開始に伴う式典が開催されました。

ユネスコに対し日本が152,864米ドルの資金協力を行っている本事業は、日本の対マリ無償資金協力の一環です。

本式典には、バマコ国際会議場にて、アマドゥ・シー・サヴァネ国民教育大臣、アンドゴリ・ギンドエ芸・文化・ホテル産業・観光大臣、エドモン・ムカラ・ユネスコ・マリ事務所長、ファトゥマタ・セク・ディコ首相付匿名大臣（政治・機関改革担当）が御出席され、当館からは福原康二駐マリ日本国臨時代理大使が出席しました。

日本は本件を通じて、マリの文化遺産のより良い理解と保護を目的としたマリの努力を支援したいと思っています。

